



山宣のお墓。背後に「山宣ひとり孤塁を守る、だが私は寂しくない、背後には大衆が支持しているから」と刻まれています。

個人の尊厳, ジェンダー平等, 自由と民主主義を守ろう!  
すべての人々が平和で幸せに暮らせる社会をつくろう!

## 第92回山宣墓前祭(2021年) が開催されました!

墓前祭は、開会宣言、黙祷、本庄豊実行委員長の挨拶に続き、治安維持法同盟、民主青年同盟、年金者組合、国民救援会、新社会党、日本共産党が追悼のことは述べ、立憲民主党からメッセージが寄せられました。

「市民と野党の共闘を飛躍的に前進させ、政権交代を実現するために全力を尽くすことをお誓いします」という「墓前の誓い」を全員の拍手で確認しました。最後に山本宣治の孫、民医連9条診療所長の山本勇治さんが挨拶されました。

治安維持法同盟からも多数参加し、佐藤和夫府本部副会長が弔辞を述べました。

# 不屈

(561号付録)

京都版 第428号

2021年3月15日

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
京都府本部

〒604-8832

京都市中京区壬生下溝町  
51-41

(電) 090-8575-9851

fax 075-325-3863

ホームページ <https://kokubai-kyoto.com/>

コロナ危機から命と健康を守り、

国民の苦難に応える政治へ

市民と野党の本気の共闘前進で

政治の転換を!

労農党代議士山本宣治は治安維持法改悪に反対して、1929年39歳で右翼に暗殺されました。今年も命日の3月5日宇治市善法墓地で第92回墓前祭が開催され、約200人が参加しました。



第92回山宣墓前祭にあたり  
治安維持法賠償要求同盟京都府本  
部を代表し 追悼の言葉

第92回山宣墓前祭

にあたり、治安維持  
法犠牲者国家賠償要  
求同盟京都府本部を

代表して追  
悼の辞を捧  
げます。

同志・山  
宣、あなた  
は「炭鉱の  
ガス爆発を  
予知する、  
カナリヤ」  
のような存  
在でした。

時代が戦  
争へとキナ  
臭いにおい  
をただよわ  
せるとき、  
警鐘を乱打  
する人でし

た。

15年間つづくアジア・太  
平洋戦争の前夜、治安維持  
法による京都学連事件関連  
で同志社大学の教職を追わ  
れました。学問の自由・大  
学の自治などが危うくなる

時代は、戦争への道を突き  
進みました。同時にまた、  
今日の「日本学術会議への  
人事介入」する意図も、大  
学に軍事研究をさせ、いつ  
か来た道をあゆませるため  
です。

同志・山宣、あなたが、  
第一次世界大戦に反対し軍  
医としての従軍を拒否した  
ゲオルグ・ニコライの「戦  
争の生物学」の翻訳に執念  
をもったのも、人間が人間  
らしく生きてゆくことので  
きる社会は、戦争と貧困の

ない世の中だと喝破したか  
らでした。  
同志・山宣、あなたが展  
望した戦争のない世界を、  
いま人類は「核兵器禁止条  
約」の発効により展望を大  
きく切り開いてきています。  
しかし、この日本が安保  
環境の悪化を言い立て、敵  
基地攻撃能力の整備などを  
もちだし、逆流を作り出そ  
うとしています。  
私たちは、かつて戦争遂  
行のために治安維持法がも  
たらした害悪を告発し、二  
度と戦争を起こさせないこ  
とを誓います。

2021年3月5日

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟

京都府本部

副会長 佐藤和夫

治安維持法検挙者・伊藤正彦を  
さがして(1)

佐藤 和夫

2021, 01・23

はじめに

2020年11月16日、国  
賠同盟山形県本部事務局長  
の瀬野幸男さんから、19  
33年の京大滝川事件に関  
連して京大帝大法二で「放  
校処分」を受けた伊藤正彦  
について実績を調べてほし  
いとの依頼電話が国賠同盟  
京都府本部事務局にあった。  
基本情報は、「治安維持法  
と現代」(2020年10月  
30日発行秋季号のNO・40)  
の「きつと新しい時代は来  
ると一世紀を生きた伊藤て

るさんを偲ぶ」  
(高橋嘉一郎・  
山形本部会長)  
の記事だった。  
伊藤てるさんは  
全日自労山形県

本部委員長・山形地区労婦  
人部長などを歴任するとと  
もに、1963年には全日

本婦団連代表として櫛田ふ

き、小笠原貞子らとともに

ソ連を訪問したこともあっ

た。また、1987年には

治安維持法検挙体験者とし

て、国賠同盟山形県支部

(当時)の結成呼びかけ人

にも名を連ね、その後役員

として同盟の発展に尽くし

てきた。てるさんの不屈の

活動を支えた原点は、19

29年女学生の頃山形県の

女性活動家として、文化サー

クルや山高社研との合同活  
動に参加し、伊藤正彦と出  
会ったことだった。

2020年6月7日「きつ

と新しい時代は来る」と信

じ一世紀にわたって懸命に

生きて来た一人の女性活動

家・伊藤てるさんが104

才の生涯を山形国賠同盟は

追悼した。

そもそも、てるさんと正

彦の出会い、1932年

の山形県の最大の農民闘争・

小田島事件の被害者救援・

公判支援活動中に旧制山高

社研の正彦さんと知り合い、

結婚した。正彦は山高から

京大に進学し、1933年

の「京大・滝川事件」に関

連して、放校処分になり山

形に返った。弾圧が厳しく

なる中で全農山形県連の再

建活動に取り組んだ。19

39年11月新聞記者となり

治安維持法違反で実刑判決

を下された。戦後、正彦は

日本共産党の再建に取り組

み、産別の山形会議の事務

局長を務めるなど日夜奔走

する中で、過労のため19

48年7月3日に38才の若

さで亡くなった。「伊藤と

出会って16年、結婚して14

年、失業と貧乏と特高に追

われながらも、心まで貧乏

しなかった。彼は私に愛情

と勇気と情熱という素晴ら

しい財産をのこしてくれた。」

とてるさんは著書に書き残

した。



蜷川虎三さん  
没後42年の  
智積院お墓参り



2月27日は蜷川虎三さんの没後42年の命日。蜷川さんを偲ぶうと、「蜷川虎三さん没後42年

の智積院お墓参り」が行われ4人が参加しました。お墓を清掃し生け花を生け蜷川さんの業績を偲びました。

墓参後、智積院で長谷川等伯の国宝障壁画の展示会があり、皆で鑑賞してきました。庭では春の花がいっせいに咲きだし楽しみました。

《蜷川虎三さんの年表》

○1897年(明治30年) 東京で生まれる。

○1925年(大正14年)

三木清、河上肇、佐々木

惣一などの研究会参加。

○1939年(昭和14年)

京都帝国大学教授。

○1948年(昭和23年)

初代中小企業庁長官。

○1950年(昭和25年)

全京都民主戦線統一会議 推薦・社会党公認京都市知

事選に当選。以後、知事職を7期勤める。中小企業無担保無保証人融資制度や老人医療費無料化など府民の暮らしの向上と憲法を生かす政治を行いました。

○1978年(昭和53年) 3月4日引退表明。

○1981年(昭和56年) 2月27日84歳で生涯を終える。

映画「伊藤千代子の生涯(仮)」の製作ニュース!

○映画「伊藤千代子の生涯(仮)」製作を支援する会事務局の藤田

廣登氏は、3月5日、各地の山

宣会が、映画千代子製作運動に

積極的に取り組まれていること

への感謝と、新型コロナ下でも必ず映画完成を進める決意を込めて山本宣治墓前祭に参加、献花されました。

○桂監督は、新型コロナに負けな全国的な映画製作資金つくり。上映運動が前進し、各地に実行委員会が生まれ始めて、製作資金は目標の4分の1(2000万)

に到達したこと。元前進座の嵐圭史氏、千代子の後輩の竹下景子氏らの出演協力快諾など、運動に弾みが出ていること。

こうした状況を受けて新型コロナを避けつつ撮影開始時期を10月10日を視野に入れ、2022年3月15日を完成時期に設定していくことを表明しました。

